

レッドイーグルス頑張れ

アジアリーグ開幕

アイスホッケーアジアリーグのレッドイーグルス北海道の竹俣一芳社長、城野正樹チーフマネージャーが8月21日、役場を訪れ、9月21、22日のアジアリーグホーム開幕の東北フリーブレイズ戦（nepiaアイスアリーナ）をPRしました。両日とも白老、苫小牧、厚真、安平の小中学生親子ペア各300組（600人）が招待されました。

竹俣社長、城野チーフマネージャーは「今季も苫小牧近隣からたくさん見に来てほしい。いい試合をしたい」と話し、大塩英男町長にユニホームをプレゼントしました。背番号は町制施行70周年にちなんだ70番です。大塩町長も今季のチームの奮闘に期待を寄せていました。



虎杖小海岸清掃

アヨロ海岸で9月4日、虎杖小学校（関東英政校長）や白老町環境町民会議などによる海岸清掃が行われました。虎杖小からは40人の全校児童・教員が参加。町や同会議、海上保安庁、地域などからも13人が参加、海岸周辺数百円で可燃、不燃合わせて60kgのごみを集めました。

清掃は恒例のボランティア活動で、同校は令和5年度の「海の日」の表彰で、海上保安庁長官表彰を受賞しています。



平和への思いを新たに

白老町の戦没者追悼式が8月20日にいきいき4・6で行われました。町内には第2次世界大戦で亡くなった関係者209人が眠っています。献花方式で行われた式には40人が参列。

大塩英男町長も出席して献花し、平和への思いを新たにしていました。

